

# 中京大学広報

建学の精神  
学術とスポーツの  
真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部  
〒466-8666  
名古屋市昭和区八事本町101-2  
TEL (052) 832-2151(代)  
http://www.chukyo-u.ac.jp

## 国際英語学部が 来年4月誕生へ

### 「国際英語」「英米文化」2学科で国に申請

本学は、文学部英文学科を「国際英語学部」に改組転換する申請を四月十八日と同日二十三日、文部科学省に提出、受理された。七月中に追加書類を提出して十一月末には認可される見通し。来年四月には本学十番目の学部となる「国際英語学部」が名古屋キャンパスに誕生する。

国際英語学部への改組は、国際化時代を迎え、語学力だけでなく、国際地域や国際事情に精通して国際社会に貢献できる人材を育成するのが目的。新学部には「国際英語学科」と「英米文化学科」が設置される。

国際英語学科は、英語は世界の共通語、「国際英語」で

あるという認識に基づいて、コミュニケーション重視の語学を付けさせるのが主目標。国際英語が話される国や地域の国際的な研究も広く推進される。

カリキュラムでは英語を母語とする講師陣による少人数の国際的な研究も広く推進される。二〇〇一年度の入学式は、好天に恵まれた四月二日、名古屋国際会議場センターホールで行われ、九学部三、四九三人、大学院八研究科二三人(修士課程)〇五人、博士課程一八人の新生が勉学への強い決意と大学生としての責任を胸に入学した。式は午前六時開始。小川英次学長の式辞で始まり、小川学長は「四年間の学習の中で、教養と専門のバランスをとり、自らの潜在能力を高めることができるよう、本学からその持てる力をフルに引き出してください。二十一世紀が皆さんの世紀となるよう祈っています」と励ました。続いて、梅村清弘総長・理事長が、「皆さんは本学が二十一世紀に入って初めて迎える学生です。勉学と人形形成に励むことを理念とする本学

#### 主な内容

- 国際英語学部へ改組を申請/入学式
- 学長式辞/総長・理事長祝辞
- 留学生と交流/学生・大学院生数
- 役職者/新任研究科長抱負/新任教員
- 新任学部長抱負/新任教員
- 社会科学研究所20周年/4氏に名譽
- 教授の称号/4研究所長新任
- 携帯電話に休講情報/小山福松元学長を悼む/徳川宗賢賞受賞
- ISEEP本学を視察/海外インターシップ、シンガポール語学研修開講
- 「教育奨励賞」創設/受賞者懇談会
- ひと往来/火災消火で11学生表彰
- 大学祭実行委員決まる/和楽部復活
- 02年度入試要項決まる/変更点
- 父母会総会/日本新記録3つ
- 梅村総長・理事長陶芸展/公開講座
- 資格取得学生を表彰/日蒙共同出版

## 2001年度 入学式 21世紀担う自覚新たに



大学生活への期待と責任を胸に、緊張した面もちで入学式に臨む  
新入生たち(名古屋国際会議場で)

## 学部 3,493人 大学院 123人

分かれて実施。文化会吹奏楽団の部員たちによる祝典演奏が厳かに流れる中、緞帳が上

の建学の精神の実践に努められるように切に祈念します」と祝辞を述べた。新入生たちは、一様に緊張した面持ちで式辞、祝辞に聞き入り、中京大学生としての自覚を新たにしました。全員で学歌を斉唱、本学混声合唱団の技術顧問を務める名古屋一期会会員、奥村晃平さんらが「オペラ・カルメン」より、闘牛士の歌「などを歌って新入生を歓迎し、式を終えた。新入生に付き添い、父母ら約千六百人も参列し、式を見守った。(2面に小川英次学長の式辞、梅村清弘総長・理事長の祝辞の大意を掲載)

わが国は、バブル崩壊の衝撃から、いまだに立ち直ることができず、自由市場のグローバル化の波が押し寄せる中で、政府、産業界により、経済の活力復活のための努力が続けられております。

みなさんの関心事である企業の雇用環境も極めて厳しいものがあります。かつて、わが国の高度成長を支えた日本型経営、すなわち、社員の平等な扱いを前提とする年功序列、終身雇用が過去のものとなりつつある一方で、多くの企業が能力給、年俸制などの導入に踏み切るとともに、即戦力としての専門性を求める

IT化、グローバル化時代といわれる中で、私たち日本人のあり方が問われています。新しい千年紀を迎えるにあたって、アメリカやイギリスの雑誌(例えばエコノミスト、タイム)は『源氏物語』を十一世紀の特筆すべき文学としてあげました。日本の文化は世界に誇るべきものを幾つか育んできました。日本に残る国連の指定する世界遺産と指定されたものはその一例です。このような美しい豊かな文化の歴史に恵まれ、今日ある私たち日本人は、いま本当に世界に向かつてその文化の高さを胸を張ることができる国民であり、市民であると言え



小川英次学長

### 式辞

(大要)

わが国の経済構造改革、政治改革、社会改革、その重要な一環としての教育改革は大いに議論されています。しかし議論も大切ですが、実行も急がねばなりません。

中京大学では、みなさん

覚悟しております。学生のみなさんは、各学部を選んで入学されました。その学部での高い達成度は、深い教養によって支えられていることを忘れていたいただきたいと思います。学問分野の融合が進む今日、柔らかな頭脳、幅広い好奇心を持ち続けていってほしいと思います。

四年間の学習の中で、教養と専門のバランスをとられ、自らの持つ潜在能力をどこまでも高めることができるよう、中京大学からそのもてる力をフルに引き出してください。

二十一世紀がみなさんの世紀となるよう祈っております。

## 専門能力活かすのは深い教養あってこそ

民であり、市民であると言え悪化、汚職のとどまることのない摘発をみる時、首をかしげざるを得ません。

皆さんの期待にこたえるべく教育の改革・改善を続けなければならぬと、私たち教職員一同

## 2001年度入学式

ようになつて参りました。みなさんが乗り出す数年後の社会は、現在にも増して、

試験に満ちたものとなつてい飛躍のための刺激剤でもありません。みなさんには、このよ

し、試験は成長の好機であり、うな時代環境を、ぜひとも勉

づけをしなくてはなりません。そのためには、本来の学習に加えて、政治、経済、社会問題に関する新聞、専門誌の記事やテレビの報道番組に親しみ、時代を読み取る力を養う必要があります。

## 進路明確に方向づけ生き抜く力を養おう



梅村清弘総長・理事長

### 祝辞

(大要)

学のためのエネルギーとして活用してほしいのであります。

さらに付け加えれば、変化する時代を生き抜く能力を身につけるためには、早い時期から、進むべき道について明確な方向

みなさんは、中京大学が二十一世紀に入って初めて迎える学生であり、新世紀を切り開く人材としての期待を担う人たちでもあります。本学が用意する豊富かつ先進的な教育プログラムを有効に活用するとともに、勉学と人格形成に励むことを理念とする建学の精神の実践に努められるよう、切に祈念いたします。

### 期待を胸に!

中京大学に新しい顔が入ってきました。学部生三、四九三人、大学院生一三人。難関を突破し、入学を勝ち取った、二十一世紀一期生たち。四月二日、入学式に臨んだ新入生たちの表情には、期待とともに、溢れる自信があった。新しい時代を背負い、日本を、世界を導くのは、君たちだ。頑張れ!



「21世紀はみなさんの世紀に」緊張して学長、総長・理事長の励ましを聞く



中京大学生だ、と実感初めて学歌を歌う



この日を忘れない ぎょうから大学生。弾ける喜びを胸に、両親と記念撮影

### 歓迎の歌

名古屋二期会会員奥村晃平さんが「オペラ『カルメン』より闘牛士の歌」などを歌って新入生を歓迎した





2001年度 中京大学の学生数

学部学生 13,377人
大学院学生 312人
外国人留学生 118人

留学生と「お弁当会」 国際センターが実施

外国人留学生と昼食を取りながら交流を深める「お弁当会」が四月二十五日、名古屋キャンパス・ヤマテホールで開かれた。本年度は、中国からの留学生が増加して、欧米、韓国から交換留学生八人に加え、キャンパスは一段と国際色を増した。「お弁当会」は



「お弁当会」で一緒に昼食をとりながら談笑する留学生ら =ヤマテホールで

二〇〇一年度の学部学生数 大学院学生数、留学生数が五月一日現在でまとまった。
女子学生 前年を上回る
学部学生は九学部合わせて一万三千三百七十七人。男女別では、男子九千百十四人、女性四千二百六十三人で、女子学生の割合は三一・九%、昨年に比べ、〇・七ポイント上

生が増加して、欧米、韓国から交換留学生八人に加え、キャンパスは一段と国際色を増した。「お弁当会」は本学学生と留学生が一層、交流を深める場になるようにと、国際センターが企画した。
第一回は国際センターがお弁当にサンドイッチなどを用意、留学生四十人を含む八十人が参加、一緒に食べながら楽しく話し合う輪があちこちでできた。
今後、月に一回、各自お弁当を持ち寄って開く。

5月1日現在 ( )内は女子内数

Table with 6 columns: 学部, 学科, 年次 (1, 2, 3, 4), 計. Rows include 文, 心理, 社会, 法, 経済, 経営, 商, 情報科, 体育, and 計.

がった。大学院生は八研究科で修士課程二百二十八人、博士課程八十四人の三百一十二人。

大学院生が多いのは、修士課程で文学研究科心理学専攻の四十五人、商学研究科四十人、体育学研究科三十八人など。外国人留学生は正規生として学部学生が四十七人、大学院生が四十六人、研究生として学部、大学院で二十五人の合わせて百十八人。留学生が百人を超えたのは、一九九六年の百六人以来五年ぶり。ほかに交換留学生八人が科目等履修生として学んでいる。

Table with 7 columns: 研究科, 専攻, 修士課程 (1, 2), 博士課程 (1, 2, 3), 合計. Rows include 文学, 社会学, 法学, 経済学, 経営学, 商学, 情報科学, 体育学, and 計.

留学生また100人超える

Table with 5 columns: 学部等, 正規生 (学部, 大学院), 研究生 (学部, 大学院). Rows include 文, 心理, 社会, 法, 経済, 経営, 商, 情報科, 体育, and 計.

### 新たな息吹を源に



文学研究科長

神作

博

設を踏まえ、来年四月から新たな息吹を包含しようとしている。

国文学、英文学、心理学の三専攻をもつ文学研究科は、今大きく変化しようとしている。即ち、心理学専攻は、来年四月の心理学研究科の発足をめざして準備中であり、英文学専攻も国際英語学部の開

出身 66歳

## 「実社会に貢献できる場を」と新任の研究科長・学部長 (敬称略)

### 2001年度 中京大学の役職者

(4月1日現在、敬称略)

総長・理事長	梅村 清弘
学長	小川 英次
大学院文学研究科長	神作 博
大学院社会学研究科長	松田 昇
大学院法学研究科長	丸山 敬一
大学院経済学研究科長	水谷 研治
大学院経営学研究科長	中垣 昇
大学院商学研究科長	小泉 明
大学院情報科学研究科長	田村浩一郎
大学院体育学研究科長	中川 武夫
文学部 学部長	佐藤 隆
心理学部 学部長	空井 健三
社会学部 学部長	小野 征夫
法学部 学部長	石川一三夫
経済学部 学部長	岩下 有司
経営学部 学部長	寺岡 寛
商学部 学部長	田中 譲
情報科学部 学部長	荒木 和男
体育学部 学部長	北川 薫
教養部 学部長	中村 雅樹
図書館長	長谷川 端
社会科学研究所長	安村 仁志
文化科学研究所長	渡辺 忠夫
中小企業研究所長	伊藤 康雄
体育研究所長	山本 高司
経済研究所長	白井 正敏
人工知能高等研究所長	田村浩一郎
国際センター所長	ノテスタイン,R.D
情報センター長	中田 友一
視聴覚センター長	伊藤 忠夫
エクステンションセンター所長	古田秋太郎
保健センター長	清水 卓也
事務局長	鈴木 綱男

### 研究体制の検討を



社会学研究科長

松田

昇

昨年ようやく「現代社会」「市民福祉」「メディア文化」の三コア

社会学研究科は、いま転機にあるといつてよい。昨年は修士課程の、来年は博士後期課程の、それぞれ開設十周年の節目にあたる。それに増して、社会学部が幾分かわたる多大な努力のもと

出身 57歳

### ロースクール検討



法学研究科長

丸山

敬一

ある。もしこれが実現すれば、法学部の大学院は、研究者の養成

国は今、法曹人(裁判官、検事、弁護士)の養成のみに目的とする法科大学院(ロースクール)の実現をめぐっている。それに伴い、従来の司法試験や司法研修所のあり方も大きく変わる模様で

出身 62歳

### 経済学を究めたい



経済学研究科長

水谷 研治

開いている。経済学の分野は広い。それだけに、幅広い知識を身につける必要がある。各人の過去の経歴と目的に照らし合わせ、必要に応じて基礎を見直ししていくことも重要である。

我々の目的は、将来にわたり経済学の研究者として活躍する者を育成することだけではない。現実の経済機構や動きを研究することによって、実社会における貢献をめざす人々にも広く門戸を開く。

名古屋大学経済学部、東海銀行内外各支店長・調査部長事務、東海総合研究所社長、会長を歴任。経済学博士。名古屋出身。67歳。

体育学研究科長

中川 武夫

化している。従って、これからの研究科は、高度の知識を持った専門家の養成や、社会人の再教育も重視する方向への転換などが迫られている。

### 幅広い研究めざす



体育学研究科も先輩諸氏の努力によって、二十七年の発展の歴史を持つに至り、その結果として多くの全国で活躍される人材を送り出してきた。しかし、今日の研究科を取り巻く状況は大きく変

出身 56歳



### 学生の声ふまえて

今日、法曹の人口増や国民の司法参加問題、法科大学院問題が盛んに議論されている。今まさに、日本の司法界は大きな曲がり角にあるといえよう。司法界の動きが、わが法曹部の将来にも強い

大阪大学法学部 大阪大学大学院法学研究科博士課程 法学博士 愛知県史編纂専門委員 法史学専攻 香川県出身 56歳



**法学部長**  
石川一三夫

インパクトを与えることは必至である。こうした時期に、基礎法学を専門にする私が法学部長の職責を担うことには、多少の戸惑いを禁じえない。しかし、幸いにもわが法曹部はサッカーでは中堅(MF)が厚い布陣になっているので、臨機応変、攻守両面に即応できるのが強みである。カリキュラムや講義内容の改革については、つねに学生の声に耳を傾けたい。

### グローバルに対応

世界は激動し、日本もその渦中にある。精神面から物質面まで、グローバルな視野を保持しなければ、生きてゆけないのが今日である。では日本の外にのみ注目して生きて行けばよいのか。

中京大学文学部国文学科 皇學館大学大学院文学研究科国文学専攻修士課程 博士(文学)。上代日本文学。愛知県出身 53歳



**文学部長**  
佐藤隆

自国の文化を体得し自国に立脚する自分が確立していなければ、自信を持つて外に踏み出すことなどできないのである。文学部のあり方はここにあると考える。国文学科では日本文化の精髓である文学や日本語の研究を更に進めて内を明らかにし、英文学科では英米語と英米文化の研究を更に進めて外を明らかにすることによって、時代の要請に的確に対処したい。

### 学生に事業の夢を

経営学部のスタッフは、若い学生たちが事業を夢見、それを実現するためのマネージメントの大切さを伝えていきたいと思っています。このために、経営学部では若いスタッフの柔軟な発

京都市立大学経済学部 経済学博士(京都大学)。比較中小企業政策論 神戸市出身 49歳



**経営学部長**  
寺岡寛

想と、ベテランスタッフの経験と知恵をそれぞれに生かしながら、将来ある学生たちにさまざまな学習プログラムを提供している。

### 教育課程の改革を

経済学部では三年前にカリキュラムの大きな改革を実施したが、その後の状況の変化と反省を踏まえて、平成十四年度開始を予定し、さらに大きな改革を準備している。

京都大学経済学部 名古屋大学大学院経済学研究科博士課程 京都大学博士(経済学)。景気循環論 三重県出身 58歳



**経済学部長**  
岩下有司

手な学生でも経済学を理解し、現実の経済に興味を持てるように教員それぞれが授業を工夫するとともに、カリキュラム上でも最大限に配慮する。経営学部や商学部受講科目を増やすのもその一つである。

### より良い教育めざし 「21世紀の中京大学」刊行

梅村学園理事会は、二〇〇一年四月付で、冊子「21世紀の中京大学を創造していくために」学生の立場に立つ教育システムの確立(写真)を作成し、刊行した。

本の現状と展望をまとめた「白書」で、一九八〇年の第一冊以来、今回が九冊目の刊行。学生により良い教育を行うためのカリキュラム改正や電算システムの開発などのほか、就職や課外活動、図書館、入学試験外活動、図書館、入学試験職員に配付した。



### 文武両道の学部

運動をする事、スポーツをする事、を柱に発展してきたのが体育学である。体育学は運動やスポーツの実践の学問であるとともに、その学問体系は自然科学、人文科学、社会科学の全学問領域から

東京大学教育学部 東京大学大学院教育学研究科博士課程 教育学博士。運動・スポーツ生理学。名古屋出身 55歳



**体育学部長**  
北川薫

構成されている。体育学こそが、幅広い素養を育成する文武両道の学問の場といえる。

**新任の教員**  
(4月1日付)  
所属職位氏名担当  
学歴学位年齢

<p><b>文学部国文学科</b> 助教授 後藤 英次 (こう・えいじ) 国語学概 東北大学大学院文学研究科博士(文学) 33歳</p>	<p><b>文学部国文学科</b> 助教授 ゲリー・フレンチ オーラル コミュニケーション・ポワリ ボウリ ング・グリーン・オハイオ州立 大学大学院英語教育学研究科 修士課程 教育学修士 34歳</p>	<p><b>文学部英文学科</b> 助教授 リチャード・モリソン 英文講読 マサチ ユーセツ 大学アムハ イスト校大学院教育学研究科 修士課程 文学修士 49歳</p>	<p><b>文学部英文学科</b> 助教授 ユー・セツ マサチ 大学アムハ イスト校大学院教育学研究科 修士課程 文学修士 49歳</p>
<p><b>文学部英文学科</b> 助教授 野口 典子 (のぐち・のりこ) 社会福祉 特殊講義3 日本福祉 大学大学院 社会福祉学研究科博士課程 文学修士 49歳 (6面7段目へ続く)</p>	<p><b>文学部英文学科</b> 助教授 ジェイムズ・テイアンシロウ 英語英文 学演習 マサチユー セツ ボストン校大学院英語教育学 研究科修士課程 教育学修士 41歳</p>	<p><b>文学部英文学科</b> 助教授 青 寛 (よしかわ・ひろし) 英語英文 学演習・ イリノ イ大学大学院 言語学専攻修士課程 文学修士 57歳</p>	<p><b>文学部英文学科</b> 助教授 青 寛 (よしかわ・ひろし) 英語英文 学演習・ イリノ イ大学大学院 言語学専攻修士課程 文学修士 57歳</p>

# 学内外のメンバーや歴代所長ら



「社会科学研究所の一層の発展を」と誓い合った所員ら

## 新世紀へ抱負次々と

社会科学研究所の設立二十周年を祝う会が、三月八日名古屋キャンパス近くのホテルで開かれた。

その周辺の諸科学を総合的に研究するため、初の大学付属研究所として発足。米英、台湾、ロシア、オーストラリア・カナダなどの研究者との共同研究に力を入れる一方、日英

の法比較や消費者救済などの研究プロジェクト、月一回の研究学会開催、また、公開講演会や外国語市民講座、無料法律相談など地域住民のための活動も幅広く行ってきた。

祝う会は、同研究所の一層の発展を期すために開催。学内外の所員・準所員が多く出席し、所長経験者の石堂功卓法学部教授や呉世煌教養部教授、三月末の定年退職とともに所長・法学部教授を退任された佐保雅子氏、新所長の安村仁志教養部教授らがい出とともに、「新しい世紀にふさわしい社会科学の研究を」と抱負を述べた。

## 社会科学研究所 設立20周年祝う

学校法人梅村学園は、四月一日付で、家崎宏、佐保雅子、市川繁、藤松博の四氏に本学名誉教授の称号を授与した。名誉教授の称号授与は計四十五人となった。



家崎 宏氏 法学部



佐保雅子氏 法学部



市川 繁氏 経営学部



藤松 博氏 体育学部

## 4氏に名誉教授の称号

家崎氏(三月三十一日付定年退職)は、一九五七年中京商業高校(現・附属中京高校)を卒業し、同年本学商学部講師と

なり、法学部教授、法学研究科長、学生部長、図書館長などを歴任、九七年から中京高

校長を務めている。佐保氏(三月三十一日付定年退職)は、七四年法学部助

教授に採用、同教授、同学部長、法学研究科長、社会科学

## 学内の4研究所

### 新所長が決まる



社会科学研究所長 安村 仁志  
教養部教授 大阪外国語大学大学院外国語学研究所ロシア語専攻修士課程修了、文学修士 ロシア語



文化科学研究所長 渡辺 忠夫  
文学部教授 学習院大学大学院文学研究科博士課程修了、文学修士 英語英文学概論



中小企業研究所長 伊藤 康雄  
商学部教授 明治大学大学院商学研究科博士課程修了、商学修士 流通概論



体育研究所長 山本 高司  
体育学部教授 東京大学大学院体育研究科博士課程単位修得満期退学、教育学博士(東大) 解剖・生理学

学内に付設されている社会科学研究所、文化科学研究科、中小企業研究所、体育研究所の四研究所に四月一日付で新しい所長が就任した。(敬称略)

## 東京大学から博士(教育学)の学位受ける

教養部 小峰総一郎教授

小峰総一郎教授は、二月二十八日、東京大学から博士(教育学)の学位を取得した。論文は「ベルリン新教育の研究」。

### 新任の教員 続き

法学部法律学科 講師 吉川 浩司 (ふるかわ こうじ) 国際政治 大阪大学 大学院国際公共政策研究科博士課程 国際公共政策 修士 28歳

経済学部経済学科 助教授 阿部 英樹 (あべ ひでき) 日本経済 史 東京農工大学 院連合農学 科博士課程 農学博士 39歳

経営学部経営学科 教授 村山 元英 (むらやま もとひさ) 経営管理 論 シートンホール大 学大学院経 商学博士 66歳

経済学部経済学科 助教授 阿部 英樹 (あべ ひでき) 日本経済 史 東京農工大学 院連合農学 科博士課程 農学博士 39歳

経営学部経営学科 教授 村山 元英 (むらやま もとひさ) 経営管理 論 シートンホール大 学大学院経 商学博士 66歳

経営学部経営学科 教授 村山 元英 (むらやま もとひさ) 経営管理 論 シートンホール大 学大学院経 商学博士 66歳

経営学部経営学科 教授 村山 元英 (むらやま もとひさ) 経営管理 論 シートンホール大 学大学院経 商学博士 66歳

経営学部経営学科 教授 村山 元英 (むらやま もとひさ) 経営管理 論 シートンホール大 学大学院経 商学博士 66歳

課程 修士(商学) 35歳 商学部商学科 講師 宮内 美穂 (みやうち みほ) 流通政策 神戸大学 大学院経営 学研究科博 士課程 修士(商学) 30歳

助教授 多田 哲 (ただ さとし) 西洋史 東京都立大 学大学院人 文学研究 科博士課程 修士(史学) 34歳

助教授 多田 哲 (ただ さとし) 西洋史 東京都立大 学大学院人 文学研究 科博士課程 修士(史学) 34歳

助教授 多田 哲 (ただ さとし) 西洋史 東京都立大 学大学院人 文学研究 科博士課程 修士(史学) 34歳

助教授 多田 哲 (ただ さとし) 西洋史 東京都立大 学大学院人 文学研究 科博士課程 修士(史学) 34歳

助教授 多田 哲 (ただ さとし) 西洋史 東京都立大 学大学院人 文学研究 科博士課程 修士(史学) 34歳

助教授 多田 哲 (ただ さとし) 西洋史 東京都立大 学大学院人 文学研究 科博士課程 修士(史学) 34歳

助教授 多田 哲 (ただ さとし) 西洋史 東京都立大 学大学院人 文学研究 科博士課程 修士(史学) 34歳

助教授 多田 哲 (ただ さとし) 西洋史 東京都立大 学大学院人 文学研究 科博士課程 修士(史学) 34歳





携帯電話から読みとれる電子文字情報盤＝名古屋キャンパス学生課前で

### 休講情報も携帯電話で

教務部は、四月の新学期から名古屋、豊田両キャンパスで休講情報や学生の呼び出しが携帯電話上でも読み取れるサービスを開始した。

これまでは教務課や学生課の提示場所に、文字で書いて知らせてきたが、新たに電子文字情報盤を設置。キャンパス内で情報盤を見ることができるとともに、携帯電話や自宅のパソコンで大学に來なくても休講情報などが入手できる。また、文字情報以外の情報の提供が可能となる。

この情報センターのURL

携帯電話での情報サービスのURLは次の通り。

i-modeでは  
<http://www.chukyo-u.ac.jp/i>

EZwebでは  
<http://www.chukyo-u.ac.jp/e>

J-スカイでは  
<http://www.chukyo-u.ac.jp/j>

## 幼児の『聞き返し』テーマの研究で徳川宗賢賞を受ける

大学院情報科学研究科で博士(情報科学)の学位を取得した白井純子さん(昨年度本学非常勤講師が、博士課程在学中に、白井英俊情報科学部助教授や白井研究室の大学院生らと行った共同研究の成果をまとめた論文「幼児の『聞き返し』 縦断的事例研究」(『社会言語科学』一巻三号)が、第一回徳川宗賢賞を獲得し、九月の社会言語学会総会で表彰される。

賞は日本の社会言語学に多大な貢献があった、同学会の初代会長徳川宗賢氏(一九九九年六月逝去)の功績を称えるために設けられ、学会誌『社会言語科学』に掲載された論文を対象に選考された。

受賞論文は、話し始めた時期の幼児の、大人の発話に対する「ん?」、「ウン?」などの反応について分析。この

### 情報科学研究科 課程博士の 白井純子さん

三月二十四日、元中京大学学長、小山福松先生が逝去されました。この悲報を新聞紙上で拝見すると同時に大学からの知らせを受け、驚き入るとともに人生の無常を痛感いたしました。

先生に最初にお目にかかったのは、昭和四十年(一九六五年)四月、私が中京大学の教員として採用された時です。当時、先生は学校法人梅村学園理事として財務を担当されており、また事務局長としても辣腕を振るっておられました。先生は中京大学創立時点から、今ほつき梅村清明総長・理事長を身をもって支え、つねに総長・理事長の陽に對する陰、地味だがより堅実な大学経営には不可欠な、陰の部分を演じてこられました。今

## 小山福松先生の逝去を悼む

教務部長・商学部教授

塩田耕雄



第13回大学祭(1966年)で学生と一緒に走り、笑顔でゴールインする小山福松先生(中、当時は学長代理)＝卒業アルバムから

日の中京大学の隆盛は、この事といわざるを得ません。お二方の経営努力とご苦労によるところ大であるといわなければならぬでしょう。

学園の財務を担当されていき、何事につけ信頼できるお方として誰からも尊敬されてまいりました。しかし、それまで育面よりも経営面に重点が置かれておりました。しかし、それまで

元学長・名誉教授の小山福松(こやま・ふくまつ)先生は、三月二十四日逝去されました。八十二歳でした。

小山先生は中京商業高校現に就任、その後、本学事務局・附属中京高校・教諭を経て、一九五一年学校法人梅村学園校長、学長代理、中京商業高校校長、商学部教授などを歴任した。

### 新任の事務職員

(4月1日付) 部費氏名年齢

 <b>奥田 順二</b> (おくだ・じゅんぞう) 60歳	 <b>堀田俊太郎</b> (ほった・しゅんたろう) 59歳	 <b>佐藤 晴彦</b> (さとう・はるひこ) 42歳
 <b>近藤 安則</b> (こんどう・やすのり) 33歳	 <b>高橋 朋行</b> (たかはし・ともゆき) 26歳	 <b>原理 仁</b> (はらひ・ひと) 24歳

**入試センター入試広報課**  
**増田栄太郎**  
 (ますだ・えいたろう)  
 35歳

**訂正** 3月30日付「第127号」4面「退職教授が学生に『贈る言葉』」の中の三浦謙先生の項の見出しを、広

よつな聞き返しは、幼児の側からの能動的な働きかけであり、母親などに言い換えや繰返しを誘って、幼児の言語理解も促進される、との結論を導き出している。

# 「交換留学さらに活発に」

## ISEP副理事長ら中京大へ



本学を訪れた国際学生交換留学支援組織「ISEP」のコーディネーターたち  
=センタービル前で

本学がわが国の大学で唯一加盟している国際的な学生交換留学支援組織 ISEP (本部・米国ワシントン市) のコーディネーターら二十一人が四月二十二日から四日間、本学を訪れ、小川英次学長らと懇談、交換留学学生を相互に増やしていくことを確認した。

訪問したのは、ISEP のスーザン・ルクス副理事長、ダニエル・スミス日本担当と米国加盟大学のコーディネーター十九人。ISEP は、アジア地域の大学と交換留学を拡大する方針をもっており、加盟大学を視察する目的で来学した。

一行は、二十三日豊田キャンパス、名古屋キャンパスの施設や講義風景などを視察

見学した後、小川学長らと懇談した。

ISEP 側は本学の施設設備、受け入れ面などを高く評価。ルクス副理事長は「できるだけ多くの学生を送り込みたい」と述べた。小川学長も交換留学が増えることに期待を表明。双方が交換留学を一層増やしていくよう努力することになった。

一行は、このあと、韓国、タイに向かったが、スミス日本担当や米国サン・ノゼ州立大学のコーディネーターは「送り出した学生から中京大学の良さを聞いていたが、訪問し本当にすばらしい大学であることがよくわかった」と話した。

本学は一九九五年、わが国で初めて ISEP に加盟が認められ、翌九六年、交換留学生一人を受け入れ、これまでに三十二人受け入れ、三十三人を送り出している。ISEP には、現在米国百五大学、欧州、オセアニアなど百一十四大学が加盟、加盟大学間で交換留学が活発化している。

〔注〕 IUSA (International Student Exchange Program)

# アセアン研究所の 所長ら学生と交流

英文学科が招待

シンガポールにあるアセアン英語教育研究所のフー・チー・ヤン所長とチン・スー・フン学務部長が五月十九日、本学文学部英文学科の招きで本学を訪問した。

同研究所はアセアン八カ国がアジアで英語を共通語として普及していくために設立した機関。英米志向の英語教育から脱却して、国際語としての英語の普及をめざす教育のあり方などを研究、「国際社会で通用する英語」の普及に尽力している。

文学部英文学科では同研究所の開設趣旨が国際英語学部をめざす方向と一致するとして、一昨年から連携を深め、本年度から同研究所での学生の語学研修を企画した。

フー所長とチン学務部長は、本学で五日間にわたって小川英次学長と懇談したほか、文学部英文学科の授業に出席したり、講演会を開くなど、学生たちと交流を深めた。

本年度に開講される海外インターンシップ講座は、ロサンゼルスで、補助教員研修(二〇〇二年三月から三週間) 〇〇二年三月から三週間) 〇〇二年一月から三週間) 〇〇二年一月から三週間) 海外就職研修(九月から一週間) 同(九月から二週間) と、イリノイ州カンカキ市で企業研修(二〇〇二年一

月から三週間) 補助教員研修(同) の五講座。

補助教員研修は幼稚園、小学校の授業に参加、子供たちと接触しながら教授法を身につける。介護補助研修はロサンゼルス施設の「敬老サビース」で専任スタッフとともに介護にあたる。海外就職研修は人材コンサルタントによる

海外での就職紹介の実態や日系、米系の企業視察などを行い、企業研修では米国企業の中で働きながら研修を受ける。海外インターンシップには二十四万円から三十二万円程度の費用がかかるが、四月に三十人が申し込みをした。終了後、事前研修と合わせ、四単位が認定される。

海外語学研修では新たにアセアン英語教育研究所(シンガポール)で、八月と来年二月の二回、三週間開講する。修得できるのは一単位で、概

# 今夏、米の2市で開講 海外インターンシップの第1陣

文学部英文学科が国際英語学部(同)の五講座。

補助教員研修は幼稚園、小学校の授業に参加、子供たちと接触しながら教授法を身につける。介護補助研修はロサンゼルス施設の「敬老サビース」で専任スタッフとともに介護にあたる。海外就職研修は人材コンサルタントによる

海外での就職紹介の実態や日系、米系の企業視察などを行い、企業研修では米国企業の中で働きながら研修を受ける。海外インターンシップには二十四万円から三十二万円程度の費用がかかるが、四月に三十人が申し込みをした。終了後、事前研修と合わせ、四単位が認定される。

海外語学研修では新たにアセアン英語教育研究所(シンガポール)で、八月と来年二月の二回、三週間開講する。修得できるのは一単位で、概

海外語学研修では新たにアセアン英語教育研究所(シンガポール)で、八月と来年二月の二回、三週間開講する。修得できるのは一単位で、概

海外語学研修では新たにアセアン英語教育研究所(シンガポール)で、八月と来年二月の二回、三週間開講する。修得できるのは一単位で、概

# 著書

中京大学経済学部  
付属経済研究所  
研究叢書第7輯  
公共経済学  
研究

白井 正敏  
焼田 公良  
蓋田 公良  
編著

本研究報告書は、中京大学経済研究所より一九九四年に公刊された「公共経済学研究」および一九九七年に公刊された「公共経済学研究」の続編であり、同研究所プロジェクト「公共経済学」の研究、「公共経済学」の研究、「公共経済学」の研究、「公共経済学」の研究

「協同」による  
総合学習の設計  
グループ  
プロジェクト入門  
Y・シヤラン  
S・シヤラン著  
杉江 修治他訳



これら九編の論文が行っている理論的・実証的分析は多岐にわたるが、いずれも現実

今回の学習指導要領の目玉とされる総合的学習の時間は主に学習態度の形成を目標にしている。学習過程で期待されるのは、社会性の同時形成であり、グループを活用した指導法の積極的な導入が推奨されている。しかし教育現場ではグループの活用法の理論も実践も定着していない。態度の側面育成の観点にも乏しい。このままでは教師の限られた経験だけに基づく貧弱な実践しか見込むことはできず、児童生徒の総合的な学力低下(9面7段目へ続く)



教育学部

成績優秀な在学生対象「教育奨励賞」創設

本学教育学部と父母会は、学生の勉学意識を高揚する目的で成績優秀者を表彰する「教育奨励賞」を創設。五月十二日、第一回の表彰式を行い、受賞者九十四人に賞状と副賞(図書券三万円)を贈った。

第1回は94人を表彰

成績優秀な学生に対する表彰は、卒業生を対象に卒業式で授与する優等賞が設けられているが、教育奨励賞では在学が対象。各年度の学生にこれまで以上に勉学に励んでもらおうと、新たに創設した。対象になるのは、九学部十

四学科の二年生から四年生で、各学科の在籍者に応じて成績優秀者一十三人。前年度の成績をもとに教育学部が選考し、毎年、五月に表彰する。第一回の受賞者は、十四学科の二年生三十二人、三年生三十一人、四年生三十一人。



塩田教育学部長(左)から第1回の教育奨励賞を受ける受賞者=名古屋キャンパス大会議室で

表彰式には各学科の学年代表三十三人が出席。塩田静雄教育学部長が「皆さんは学生のお手本。さらにながらば、有意義な学生生活を送ってください」と挨拶、一人ずつ賞状と副賞を贈った。

各学科で上位2、3人ずつ受賞したのは次の方(敬称略)

- 【文学部】 国文学科 後藤久珠子、下田妙子(二年) 服部宏昭、犬飼千香子(三年) 長谷川直子、山田朋来(四年)
- 英文学科 長澤和子、森脇悠子(二年) 鈴山絢子、山口京子(三年) 中野憲一、奥田恭子(四年) 心理学科 下濱由記、内海利香(三年) 安田孔三、田牧あさ子(四年)
- 【心理学部】 心理学科 中田桂子、三井美春、服部有香(二年)
- 【社会学部】 社会学科 森山大樹、宮武祐子、飯田一

第一回教育奨励賞を受賞した四年生を中心に十三人が表彰式後、塩田教育学部長を囲んで懇談。授業やカリキュラムについて、率直に意見や要望などを述べ、大学側は「学部教授会に皆さんの声を伝え、要望に添えるよう努力したい」と答えた。



カリキュラムや授業の現状など話し合った教育奨励賞受賞者(向こう側)

カリキュラムでは「教職関連、資格取得の授業は早期学年から組み入れを」、「語学では少人数クラスを徹底してほしい」、「一部のゼミや講義は、希望者が多くて抽選になり、自由な履修計画ができない」などの意見や要望があった。

授業中の私語については、他学部が聴講できる講義に多いと指摘されたが、「先生のやり方次第、厳しければ静か」との声もあり、「学生による授業評価制度を設けてはどうか」などの提言もあった。「法学部で留年が多く、単位認定が厳しいのはよいことだが、救済措置も必要」、「センタービルのエレベーターの混雑をなくすため、低層階で停止できないようにすべきだ」などの要望も出された。

- 【法学部】 法律学科 柳佳緒里、飯野智大、川口くるみ(二年) 清水達徳、宮内稔、河澄圭亮(三年) 安藤玲、松井真織、間瀬友佳子(四年)
- 【経済学部】 経済学科 中泉達也、竹内晴紀、近藤智裕(二年) 水野加奈子、原科綱輝、松本結花(三年) 倉見勝俊、富田鳴門、鈴木優介(四年)
- 【経営学部】 経営学科 絵(二年) 山縣靖子、加藤賢俊、中山梨花(三年) 金順玉、長瀬志穂、尾辻理沙(四年)
- 【商学部】 商学科 井上章子、大澤亜耶、植木亜希子(二年) 山田恵美子、渡辺力樹、和田淳一(三年) 東川拓、谷口颯子、吉田大輔(四年)
- 【情報科学部】 情報科学科 田島綾子、福田正則(二年) 矢島卓、生駒義輝(三年) 堀場裕司、平井佐苗(四年)
- 【情報科学部】 情報科学科 田中久美子

- 【体育学部】 体育科学科 村上明裕、市村美生子(二年) 佐竹創平、中垣浩平(三年) 内田晶子、市川正樹(四年)
- 健康科学科 木村有貴、菅沼茜(二年) 笠間博江、梅田奈美(三年) 木戸百合子、小畑純子(四年) 武道学科 新海千聡、大脇美美(三年) 中井健太、石川香苗(四年)

著書

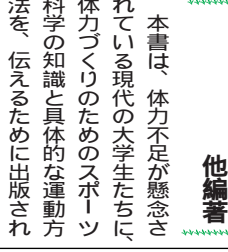
本書は、広島県の高校教諭として、教育の本質を追求し、その実践化を図り、幅広い実践者の輪を、深化の方向を明確に含みながら広げ、創り上げていった越智昭孝氏の原稿からなる。とりわけ氏のライフワークである同和教育への取り組みと、その基礎理論として氏が意義を認め、積極的に取り入れていったバズ学習との関わりを取り上げ、その理解を深めようという意図をもっている。氏の実践は、離



同和教育とバズ学習 地域の教育課題に 応える実践をめぐって 越智 昭孝著 杉江 修治編

島を抱える深刻な教育課題に 応えるべく、二つの町の五幼稚園、六小学校、二中学校、一高校の教員すべてを会員とした教育推進協議会をベースに進められたわが国でも希有の規模のものである。その実際を理解するためににも有意義な本となっている。

体育学部から湯浅景元教授のほか、室伏重信、梅村義久、勝亦一各教授、高梨泰彦講師が執筆している。主な内容は、体力づくりの(10面7段目へ続く)



体力づくりのための スポーツ科学 湯浅 景元 他編著

本書は、体力不足が懸念されている現代の大学生たちに体力づくりのためのスポーツ科学の知識と具体的な運動方法を、伝えるために出版された。

情報科学部にメディア科学科が誕生して一年が経ちました。同学科には、教員として五名のアーティストが在籍しますが、学会と共に、我々の主たる研究発表の場は展覧会となります。

去る三月四日から二十四日までKSPギャラリー(かながわサイエンスパーク・川崎市)にて個展を開催しました。絵画や彫刻という分類に照らし合わせるなら、インスタレーションもしくはメディア・アートと呼ばれる作品です。作品の概要ですが、駅を模した仮設プラットフォームと、三組のレールを設置しました。

## 個展『platform project』 ギャラリーの空間と 時間を記述する試み

情報科学部  
メディア科学科講師  
大泉 和文



会場風景(円内は大泉講師)  
=写真撮影・斉藤さだむ=

この約二十坪四方のプラットフォームを自由に歩いて観ていただく作品です。各レール置かれ、ドローイングが自動筆記されますが、プラットフォームを訪れる観客の存在により、一時的にランダムな曲線となります。以上この装置が置かれた空間と、できあがったドローイングの総体が、作品『Platform project』です。

なお、本作品のシステム開発では、情報科学科の清水優先生の協力をいただきました。メディア科学科が目指す、アートとテクノロジーの融合の一端にもなつたでしょう。

## 興正寺境内で火事!! 消し止めた11人 教学部長が表彰

本学は、四月二十三日、文化会書道部と軽音楽部の学生十一人を塩田静雄教学部長名で表彰した。

十一人は、四月六日午後七時ごろ、名古屋キャンパスに隣接した興正寺境内の雑木林で発生した火災を、クラブ活動中に発見、学内備え付けの消火器などを持って駆けつけ、枯れ枝や落ち葉などを焼いただけで消防到着前に消し止めた。

名古屋地方は当時、乾燥注意報が時々出るなど空気が乾いており、学生らの消火活動がなければ大事に至る恐れもあった。

表彰された十一人は次のみなさん(敬称略)  
文学部国文学科四年岡沙織  
同三年小林慎 同二年安井淳平 同高田光乃 同荒崎靖彦 心理学部一年清裕美子  
法学部一年中村崇昭 経済学部一年小林宏嘉 同永井良和  
商学部二年加藤武志 体育学部体育学科三年旗野元樹

## 著書

ためのトレーニング、生活習慣、食事、女性の体力づくり、生涯にわたる体力づくりなどである。なお、出版に当たって、梅村清弘総長・理事長が尽力した。

編著者は体育学部教授、朝倉書店刊。二〇〇三。本体価格一八〇〇円。

### 中京大学文化 科学叢書第2輯 ヨロッパ演劇の形

演劇文化論集  
安藤 隆之  
玉崎 紀子 著

文化科学研究所は創立十五周年を記念して叢書の発行に着手したが、第二輯が上梓された。今回執筆の演劇研究グループは同研究所において一番息の長い共同研究を続けているが、『ヨロッパ演劇の形』は、これまでの理論研究をまとめたものである。

「演劇とは何か」は、テキスト中心の文学的研究に対して、演劇がまさに進行している最中に演劇を支えている動的要素をテーマとしている。

「古代ギリシャにおける演劇の時空間」は、演劇と宗教の相関関係に焦点を当て、演劇が宗教的枠格から自立するモメントについて展開。「パリ

の劇場/劇場のバリ」は、社会現象の演劇性に焦点を当てながら、いわゆる劇場国家論



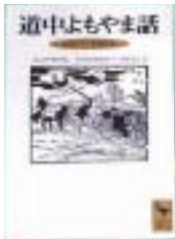
に対して演劇学側からの反論を提起している。「ヴォードヴィルとオペラ・コミック」は、現代ミュージカルの源流を求めて17世紀から18世紀フランスの大衆音楽劇を検討した。

本書は、伝統的作家の思想や文学性に傾きがちな戯曲研究に対し、形態的な属性から演劇の本質に迫ろうとしている。

安藤 玉崎両氏は教養部教授、中京大学文化科学研究科刊。一九九六。

### 道中よもやま話 イェルク・ ヴィクラム著 精園 修三他訳

本書は、十六世紀ドイツに流布していた滑稽話百十一話



(11面7段目へ続く)



在外研修の機会を得て、二人たちからもこよなく愛されることができました。滞在中、特に印象に残った研修の方は、大学当局や所限られた財源のもとで、属学科の協力もあり、テーマより質の高い教育研究環境を

もので、その数は飛躍的に増大しているそうです。それは、正に大学の活力を生み出しているように思っています。

## ミシガン州立大で研修 民間との連携による 教育環境整備に感銘

体育学部健康科学科助教  
菊池 秀夫



州立大学は学生数四万三千、教職員を含めると六万人を擁する大きな大学です。緑に覆われた広大なキャンパスは、

全米でも最も美しいキャンパスの一つとして知られ、学生や教職員はもちろん、地元の人々も

である、「レクリエーションのベネフィットと経済効果」を

ミシガン州立大学のシンボル、ボームントタワーの前で

つくろうと努力している大学

の姿です。民間資本等との連携により、教育環境の整備が進められており、円滑に進めること

研究期間の一年は瞬く間に過ぎ去りましたが、研究や大学のあり方をあらためて考



名古屋キャンパス



実行委員長 荻島 哲也(4)

今年の中京大学祭は、参加していただいた方に自ら演出をコンセプトに開きます。ほかに、中大生がアビールする場を創り出し、新しいと一般の方々も参加する場がトモ計画中です。

パワーアップで

一致し、よりパワーアップする大学祭をめざします。ほかでは見られない新たなイベントも計画中です。



副委員長兼会計担当 杉田 健一 (法3)



イベント担当 池谷 久子 (心2)



イベント担当 中村 祐紀 (経済2)



編集担当 佐々木 一恵 (心2)



ブース担当 神谷 直洋 (経済2)

大学祭実行委 名古屋、豊田で発足

第48回中京大学祭実行委員会名古屋キャンパス、第8回中京大学祭豊田実行委員会(豊田キャンパス)が発足した。豊田キャンパスでは、これまで大学祭実行委員会豊田担当として大学祭の運営に携わってきたが、こころは名古屋から独立、新たに豊田実行委員会を結成した。両実行委員会は祭りのテーマを決め、大学祭の企画、運営にあたる。ことしは大学祭は十一月一日から四日まで、この間、全学休講になる。実行委員は次のみなさん。(敬称略)

両キャンパス実行委員長が抱負



総務担当 高橋 利昌 (社2)



会計担当 鈴木 尊則 (社2)



ブース担当 山本 千尋 (社2)



渉外担当 松島 圭吾 (社2)



運営局長 大久保 幸一 (社3)

豊田キャンパス



実行委員長 大石 安宏(社3)

豊田キャンパスでは、一九七七年から名古屋とは別のテーマを掲げましたが、今回からは組織的にも独立しました。ていくつもりです。

独立で気分一新

豊田キャンパスに学ぶ人たちの意見をできるだけ採り入れ、独立元年にふさわしい大学祭をめざします。



渉外担当 伊藤 祐二 (社3)



美術担当 有本 道弘 (社2)



美術担当 信原 卓弥 (情3)



広報担当 宮ヶ原あゆみ (社2)



広報担当 大熊 佐知 (社2)



編集担当 長谷川千紗 (社2)



情宣統括 井上 広樹 (社3)



情宣局長 長谷川敬之 (情3)



記念品担当 東出 静人 (情3)



有志担当 満石 豊 (情3)



イベント担当 永山 真弓 (社2)



企画担当 和多田江身 (社2)



企画統括 轟 真矢 (社2)



企画局長 神田 規正 (情3)



美術担当 加藤 良将 (情2)



相談役 三穂 清香 (社4)



相談役 淵上 哲治 (社4)



相談役 滝 大介 (社4)



相談役 河上 素子 (社4)



機材担当 佐藤一之介 (社2)



機材担当 阿部 誉史 (社2)



記念品担当 伊藤 菜苗 (社2)



和楽部の3人に拍手

...愛知芸術文化センター... 西川流ひな菊会発表会で 長唄の三味線方つとめる

文化会和楽部の部員三人が、五月六日、名古屋市の愛知芸術文化センターで、二十人の観客を前に三味線を披露し、拍手を浴びた。心理学部二年の藤村周輔さん、河本博行さん、中尾徳二郎さん(写真の後列左一人から右に)の三人。部員が集まらず休部していた和楽部の活動を一年生の六月に再開顧問の塩田静雄商学部教授の伝手で日本舞踊西川流の西川政子さんを、西川さんの紹介で三味線の稀音家(きねや)友広師匠を知り、秋から三味線を習ってきた。

三人が出演したのは、西川流の子供や学生の集まり、ひな菊会の発表会友広師匠らベテランに交じって長唄「晒女」(さらしめ)の三味線方をつとめた。三人は、「三味線を習い始めて半年ちょっと、緊張したけど、楽しかったと口をそろえていた。

著書

を著者が見聞した実話という形でまとめたものである。市井の民を主な登場人物とするその話は、民衆を教導しようとする倫理的意図を隠し持つとともに、市民に対する親近感、貧民層に対する精園氏は教養部教授で、同研究会の代表、講談社学術文庫刊、二八六頁、本体価格一〇〇〇円。

# 2002年度 入試日程決まる

二〇〇二年度入試の要項、日程が入試委員会で決まった。国際英語学部の新増設を対象にした入試を実施するほか、学力入試で全問マークシート方式の試験が全学部で導入される。

主な変更点は次の通り。

## 全学部でマークシート方式導入 英文学科では 帰国生徒入試も

- 一、推薦入試などの新増設日程が入試委員会で決まった。
  - 二、経営学部にはスポーツ推薦を導入する。
  - 三、文学部英文学科で帰国生徒入試を実施する。
  - 四、体育学部で一部変更
  - 五、一般推薦の小論文を廃し、「国語読解力テスト」を実施
  - 六、学力入試D方式(前期日程、後期日程)では実技試験を廃し、学科試験のみ実施する。編転入・学部学科変更試験についても同様、学科試験のみ。
  - 七、学力入試E方式(体育科学科、前期日程のみ)の出願資格の競技実績を「高等学校でのスポーツ実績が県大会ベスト8以上、またはそれと同等の競技能力を有するものが望ましい」に、学科試験を国語(現代文のみ)マークシート方式(一科目必須)にそれぞれ変更。
  - 八、マークシート方式入試の導入
  - 九、全学部(但し体育学部はE方式のみ)の学力入試(前期日程)に、全問マークシート方式の入試日(2月7日)を設ける。
  - 十、学力後期試験日の変更
- 二月二十七日に繰り下げ実施

### 中京大学を知って!

## 大学案内 2002年度版 完成



受験生に本学をPRする  
大学案内2002年度版

受験生に本学を紹介する大 PROJECTUS ができた。学案内「中京大学 2002」全国で開く入試相談会で配布するほか、中京大学ホームページを通して申し込みにも応じる。

### 希望者に配布 申し込みはホームページで

中京大学ホームページ  
<http://www.chukyo-u.ac.jp>  
Net キャンパス専用アドレス  
<http://www.mediagalaxy.co.jp/chukyo-u>

「A4判、一四九学部十三学科の本学の教育・学習内容について、いろいろな切り口で受験生に分かりやすく紹介している。各学科の教員が直接、講義の中心を語り掛け、「紙上講座」を展開して、その教員のゼミ生も講義の感想「講義の魅力」をつづるなど、学生の目から見た本学の姿もふんだんに紹介されている。

また、各学部のカリキュラムのほか、交換留学や資格対策講座の開催など、本学が学生のために力を入れている項目についても詳しく述べられている。

大学案内は、Eメールでの請求にも応じており、希望者には無料で発送している。このほか、入試ガイド、一、二、三年生向けパンフレット「ハウデイ」、心理学部・メディア科学科パンフレット、入学願書もEメールで申し込みできる。

申し込みは、中京大学ホームページから「Net キャンパス」へリンクするか、直接 専用アドレスへ。

## 7月20日(祝)・22日(日)は 「オープンキャンパス」で 大学生気分を!

受験生に本学に対する理解を深めてもらう「オープンキャンパス」が今年も下記の日程で二回開催される。

情報センター、体育館など本学の施設を受験生に開放するほか、九学部全学部が模擬講座を開講、大学生気分を味わってもらう。

- 7月20日(祝)前10時～後3時  
豊田キャンパス 社会、情報科、体育の3学部志望者が対象
- 7月22日(日)前10時～後3時  
名古屋キャンパス 文、心理、法、経済、経営、商の6学部志望者が対象

## 進学相談会スタート 全国73会場で 質問に答えます

個別に面談して対応する「全国進学相談会」が、五月十日浜松市からスタートした。

進学相談会の会場は、ことしは北海道から沖縄まで全国七十三会場で開催する。各会場では、入試センター職員らが詰め、「大学案内」を配布するなど本学を紹介して受験生の疑問や質問に答える。最後の相談会は十二月十七日、浜松市内で開く。

相談会の日程の問い合わせは本学入試センターまで。  
電話052-8357173

本学についての情報を提供して、受験生の疑問や質問に



# 全国16都市に地方試験会場を設ける

## 1. 推薦入試

出願区分	専願 併願	学科	現浪別出願資格	試験会場	選考方法	出願期間( 郵送必着 )	試験日	合否通知発送日			
一般推薦	併願	国文	現役 / 一浪	本学 / 地方	書類 小論文	2001年 11月1日(木) - 13日(火)	11月23日(金)	12月1日(土)郵送			
		英文									
		心理									
		社会									
					法律	現役					
					経済		現役 / 一浪				
					経営						
					商						
		情報科									
		認知科									
		メディア科	現役 / 浪人		一般型 書類・小論文 芸術型 書類・芸術(実技・論述)						
		体育科		豊田	書類・国語読解力テスト・実技	11月1日(木) - 16日(金)	12月2日(日)	12月8日(土)郵送			
		健康科									
特推薦	併願	英文	現役	名古屋	書類・面接	11月1日(木) - 13日(火)	11月18日(日)	12月1日(土)郵送			
		国文		豊田			11月23日(金)				
		社会	現役 / 一浪	名古屋	書類・小論文・面接		11月18日(日)				
		経済									
			経営								
			商								
			法律	現役			10月25日(木) - 11月2日(金)	11月23日(金)			
		専願	体育科	現役 / 浪人	豊田	書類・面接	10月25日(木) - 11月2日(金)	12月1日(土)	12月8日(土)郵送		
		健康科									
特推薦	併願	経営	現役	名古屋	書類・小論文・面接	11月1日(木) - 13日(火)	11月18日(日)	12月1日(土)郵送			
		商									
スポーツ推薦	併願	経済	現役 / 浪人	名古屋	書類・小論文・面接	11月1日(木) - 13日(火)	11月18日(日)	12月1日(土)郵送			
		経営									
		商									
自己推薦	併願	情報科	現役 / 浪人	2次 豊田	1次 書類選考 2次 面接	10月25日(木) - 11月2日(金)	2次 11月23日(金)	1次 11月10日(土)郵送 2次 12月1日(土)郵送			
		認知科									
		メディア科									

\*一般推薦の本学試験会場は名古屋・豊田のいずれかを選択。 \*特 推薦(指定校推薦)の詳細は入試要項を参照して下さい。  
\*特 推薦は日商簿記2級など資格取得者を対象にしていますので、詳しくは入試要項を参照して下さい。

## 2. 学力入試

### 前期日程

学部	試験日・試験会場					出願期間( 郵送必着 )	合否通知発送日	入学手続締切日
	2月1日(金)	2月2日(土)	2月3日(日)	2月4日(月)	2月7日(木)			
文	本学 / 地方	本学 / 地方			(マーク方式) 名古屋	2002年 1月9日(水) - 18日(金)	2月13日(水)郵送	(1次手続) 2月20日(水)必着
心理	本学 / 地方		本学 / 地方					
社会	本学 / 地方		本学 / 地方					
法	本学 / 地方	本学 / 地方						
経済	本学 / 地方	本学 / 地方	本学 / 地方					
経営	本学 / 地方	本学 / 地方						
商	本学 / 地方	本学 / 地方	本学 / 地方					
情報科	本学 / 地方			本学 / 地方				
体育	本学 / 地方			豊田(体育科E方式のみ)				

\*本学試験会場は名古屋・豊田のいずれかを選択。 体育学部の2月1日、4日の試験はD方式、2月7日はE方式。  
D、E方式は12面の「入試日程決まる」を参照。

### 後期日程

学部・学科(試験方式)	試験日・試験会場	出願期間( 郵送必着 )	合否通知発送日
国文(A/B)・英文(A)・心理(A)・社会(A/B) 法律(A/B)・経済(A/B)・経営(A/B)・商(A/B) 情報科・認知科・メディア科	2月27日(水) 本学 / 地方	2002年 2月13日(水) - 20日(水)	3月6日(水)郵送
体育科(D)・健康科(D)			

\*本学試験会場は名古屋・豊田のいずれかを選択。 \*A方式:3科目受験、B方式:2科目受験、D方式:12面参照。

## 3. 大学入試センター試験利用入試

全学部で実施(個別試験は課さない)	
出願期間( 郵送必着 )	合否通知発送日
前期 2002年1月21日(月) - 2月8日(金) *体育のみ 1月21日(月) - 1月31日(木)	2月16日(土)郵送 *体育のみ 2月13日(水)郵送
後期 2002年2月21日(木) - 3月11日(月)	3月18日(月)郵送

## 4. 特別入試

文・心理・社会・経済・経営・商・情報科学部では社会人入試、英文・心理・経営・商学科では帰国生徒入試、経済学部以外の学部で留学生入試を実施しております。

地方試験会場

全国  
16都市に  
設置

一般推薦 地方 下記の全国16都市に試験会場を設置。ただし、体育学部は本学会場(豊田)のみ。  
学力入試 前期日程 地方 2月1日(金) 全学部において全国16都市に試験会場を設置。  
前期日程 地方 2月2日(土) - 4日(月) 東京・金沢・静岡・豊橋・大阪・広島・福岡の7会場を実施。  
後期日程 地方 2月27日(水) 東京・金沢・静岡・豊橋・大阪・広島・福岡の7会場を実施。



問い合わせ先 中京大学入試センター TEL.052-835-7173(直)

# 新入生の父母を迎えて「父母会」

新入生の父母らを対象にした父母会が、四月二日、入学式と同じ名古屋国際会議場のレセプションホールで開かれた。出席したのは、午前、午後入学式に付き添ってきた父母計千六百人。鈴木綱男事務局長の挨拶の後、出席者全員で海部俊一父母会長の留任を承認した。海部会長は「中京大学の発展はすばらしく、今春も中部地区で一、二を争う受験生を集めた。皆さんのお子さんはそんな難関を突破して入学された。」と挨拶した。



挨拶する海部会長

その後、塩田寛雄教学部長が、高校とは違う大学の勉強や生活について説明、「入学」と挨拶した。

同時に、将来どんな方面に進みたいか、じっくり考えて決めて、早く単位を修得することが大事、「資格の取得範囲で」と話した。

## 11月にキャンパス見学会やホームカミングデー 校友会

校友会本部は、中京大学祭期間中に次の日程で三、四年生の父母を対象にしたキャンパス見学会、同窓生向けのホームカミングデーを実施する。キャンパス見学会では、本月4日、名古屋キャンパス

競技場で82メートル23の日本記録を出したばかりで、わずか六日で更新した。

やり投げ  
三宅貴子さん  
一九九六年度体卒の三宅貴子さんは五月六日、水戸市で行われた水戸国際陸上の女子やり投げで61メートル15の日本新記録で優勝した。これまでの記録を3メートル余上回る好記録。三宅さんは今年二月から本学豊田キャンパスの競技場で練習していた。

# 「お子さんの明るい未来と大学の発展に協力しよう」

### 海部会長があいさつ



挨拶する海部会長

## 「目標持って努力」

### 郷里の和歌山市で小・中学生を指導

陸上100メートル元五輪代表 青戸慎司さん

陸上百メートルの元日本記録保持者、本学職員青戸慎司さんが、四月七日、和歌山県体育協会の招きで和歌山市を訪れ、小・中学生らに実技指導と講演を行った。

青戸さんは和歌山市の出身。講演は、「オリンピックへの道」

力ずることが大事」と小・中学生を励ました。

この後、県営三井寺球技場で歩行やストレッチ、ひざ上げなどの実技を指導し、一緒に百メートルを走った。

## シドニー五輪 体操団体で入賞の笠松昭宏さん 本学職員(嘱託)に



本学職員(嘱託)に採用され、勤務の後などに体操競技部の中山彰規部長(体育学部教授)や近藤重寛監督の指導も受けながら、三年後のアテネ五輪をめざしている。

笠松さんは、体育学部OBの元オリンピック選手笠松茂さん(一九七二年ミュンヘン)

キャンパスのフィットネスラザ。一生懸命に練習して皆さんの期待に応えたい」と意欲を燃やし、六八年メキシコ、七二年ミュンヘンの両五輪で計六個の金メダルを獲得した体操界の大先輩、中山教授も、「これから伸びる選手。三年後が楽しみ」と、笠松さんの一層の飛躍に期待している。



小・中学生を指導する青戸さん=和歌山新報社提供=

## 日本新記録 次々マーク

### ハンマー投げ 室伏広治さん

大学院体育学研究科博士課程に在学する室伏広治さんは四月七日、豊田キャンパスの梅村陸上競技場で行われた土曜記録会の男子ハンマー投げで82メートル60の日本新記録をマークした。

室伏さんは、四月一日、同

### 男子400リレー 水泳部チーム

三重県鈴鹿市で五月十三日行われた津田チャンピオンズカップ記録会の男子四百リレーで本学水泳部チーム(中西一生、羽戸俊介、井上喜智、貝塚佳己各選手)いずれも体4)は、3分20秒66の短水路日本新記録をマークした。

### 陸上競技部の「明澄」が41号

体育会陸上競技部(安田矩明部長)の部誌「明澄」第41号(B5判、一六〇ページ)が三月三十一日付で発行された。41号には、「二〇〇一年度輝くアスリート」として、土井宏昭選手(ハンマー投げ)ら八選手が競技写真つきで紹介され、安田部長、中尾隆行副部長、室伏重信男子監督、勝亦紘一コーチら八人の指導者が新年度への期待など書いている。新旧役員四十五人も決意、思い出を記し、部員の各種大会の記録が載っている。新しい企画として、「四回生の足跡」のページが設けられ、四十八人の在学中の記録が顔写真とともに掲載された。一九六〇年から毎年発行されている。

## 3年後のアテネへ意欲



# 講義・クラブ活動・学食... キャンパス生活をビデオに

## 全国父母懇談会で披露

校友会本部(父母会事務局)は、キャンパス風景を撮影した「オト・中京大学 Campus Life」を制作、六月から全国二十四都市で開催する全国父母懇談会で見てもらう。

入学式の模様や授業風景、クラブやサークル活動のほか学生食堂、近隣の商店街などを撮影。学生がどんなキャンパス生活を送っているのか、わかるように編集されている。放映時間は三十分。

校友会本部は学生生活を知ってもらうため、大学祭期間中に父母を対象にしたキャンパス見学会を催しているが、参加できない人たちのために制作した。



梅村総長・理事長(右)の陶芸作品を鑑賞する神田愛知県知事(中)

### 梅村総長が陶芸作品展

#### 「清豊寺窯」などの120点 各界の友人が鑑賞に訪れる

豊田キャンパス内に復元した桃山時代の「大窯」・「清豊寺窯」と「蜜窯」・「清山寺窯」で焼成した梅村清弘総長・理事長の陶器作品が、五月三日から九日まで名古屋市中区丸の内スライム画廊で開かれた。

出品されたのは、織部、黄瀬戸、志野焼きなどの抹茶茶碗、くいのみ、花立てなど二百二十点。

神田真秋愛知県知事、松原武久名古屋市長が訪れたほか、会場では、政・財界人、文化人の姿も多くみられ、総長・理事長の広い交友関係がうかがわれた。

豊田キャンパス内では、瀬戸市の陶芸家、寺田康雄氏(本学オープンカレッジ講師)の手により桃山時代の「大窯」に続き、わが国最古の様式といわれる「蜜窯」が復元された。さらに登り窯の一種「元屋敷窯」を復元中で、一帯は様々な古窯を再現する「古窯園」としての整備が進められている。

#### テーマは「書の立体的表現」



### 牛刀書道展

樽本英信(樹邨)文学部国文学科教授が主宰する牛刀書道会の第二十四回展が、三月二十二、二十五日、名古屋市の愛知県美術館ギャラリーで開かれた。(写真)

今年は「書の立体的表現」をテーマに、約二百六十人が出品。中には、捻って凹凸を強調した半紙に漢字やかなを書いた作品などもあり、訪れる人たちの目を引いていた。

文化勲章受章者の元文学部教授、故青山杉雨さんの書や、梅村清弘総長・理事長のオブジェも特別出品された。

# 公開講座

## 21世紀の初講座は 人体の最新の研究

地域住民を対象に開催している本学公開講座の二〇〇一年度第一回講座が五月八日、名古屋科学館で開かれた。ソフトサイエンスシリーズの第十八回で、講師のドイツ・ハンブルグ大学教授、カール・ハインツ・ヘーネ氏が「二〇〇一年『脳と体の宇宙旅行』」と題して講演した。

ヘーネ氏はコンピュータに

ソフトサイエンスシリーズ 18

2001年  
「脳と体の宇宙旅行」  
~ここまで来た人体イメージング技術~

ドイツ・ハンブルグ大学教授  
カール・ハインツ・ヘーネ氏

人体に関する知識は、これまで専門用語や解剖図で表現されてきました。しかし、人

体に関する知識は、これまで専門用語や解剖図で表現されてきました。しかし、人

## 人体モデルのCGを 医学教育などに利用

人体に関する知識は、これまで専門用語や解剖図で表現されてきました。しかし、人

体に関する知識は、これまで専門用語や解剖図で表現されてきました。しかし、人

体に関する知識は、これまで専門用語や解剖図で表現されてきました。しかし、人



このような知的な人体モデルは、まず医学教育に利用できます。ユーザは、人体内部を仮想的に旅行しながら、興味のある部分をいろいろな方向から眺めたり、その部分

以上述べたような人体モデルはまだ開発段階にあります。将来は、本物の人体をじっくりに見るだけでなく、人体の機能働

# 2001年度は30講座 前期・後期を合わせ 2,600人を超えそう

「通関士」「中小企業診断士」など加わる

表彰された学内講座受講生



## 学内受講で合格の 30人を表彰 2000年度

エクステンションセンター

学内で開講している二〇〇一年度「資格対策講座」は、四月十三日、受講登録を締め切ったが、二、三九三人(前年度二、二七三人)が登録し、一、六〇〇人を超えたとみられる。

講座を管理しているエクステンションセンターによると、後期からスタートする講座もあり、本年度の登録学生は、

エクステンションセンターは三月三十一日、二〇〇〇年度の学内資格対策講座を受講して各種試験に合格した学生を表彰した。

表彰されたのは、行政書士宅建主任者、一般・国内旅行主任者などの国家資格を取得した三十人。昨年の十一人から大幅に増加した。

表彰式には十八人が出席。古田秋太郎エクステンションセンター所長から表彰状と副賞が授与された。

## 開校6年のオープンカレッジ 修了者が初めて4人 62単位修得の“勉強家”



小川学長(前列中央)から授与された修了証書を手にする初の修了者4人

オープンカレッジが開校した一九九五年に入会、毎年春・秋の講座を二・三講座ずつ受講してきた「勉強家」。

修了式は三月十二日、学長室で行われ、小川英次学長がこれまでの努力を称え、修了証書を授与した。このあと、四人は小川学長、古田秋太郎エクステンションセンター所長(経営学部教授)らを囲んで懇談、受講の感想などを話し合い、修了

までを振り返った。オープンカレッジは、本学の「もつ教育・研究のハード(施設)」、ソフト(教員)を一般市民に提供するために開校。会員は現在、七千人を超えている。

講座は、文学、心理学、歴史、法律、芸術、スポーツ健康書道、パソコン、語学など他分野にわたり、春期・秋期にメイン講座、夏期・冬期に短期集中講座が開講されている。

初の修了者は次のみなさん(敬称略)

小出弘子(名古屋瑞穂区) 伊藤博昭(三重四日市市) 三輪田順子(名古屋市昭和区) 三井典郎(名古屋市天白区)

地域の人たちのための生涯学習の場として、開校満六年を迎えた本学オープンカレッジから二〇〇〇年度に初の修了者が誕生した。

修了者は、講座に設定されている単位の合計修得数が六十二単位に達した受講生で、一講座平均二単位として三十三講座以上を受講、六割以上の

## 社会科学研究所が豪州の セントラル・クィーンズランド大と 「新世紀日本の構造改革」共同出版

社会科学研究所はこのほど、オーストラリアのセントラル・クィーンズランド大学との共同出版を弾として「Reinventing the Old Japan (新世紀日本の構造改革) (写真)」を同大出版局より刊行した。

社会科学研究所のオースト



リア・カナダ研究部会員八人とオーストラリア側五人の計十三人の教員が執筆。法制度改革、国際化、情報化、多文化主義、地学分権、環境・医療・人権問題などそれぞれの専門分野を論じ、二十一世紀の早い段階に実行が待たれる日本社会の構造改革について提言している。

石堂功卓法学部教授とセントラル・クィーンズランド大学のD・マイヤーズ教授が共同編集者を務めている。

## 資格対策講座



村岡幹生 助教授

## 村岡教養部助教授らが 資料を調査・収集した

「愛知県史資料編8 中世1」出版

本学教養部の村岡幹生助教授らが専門委員として加わっている愛知県史編さん委員会が三月に、「愛知県史資料編8 中世1」(本編九七三頁、

出典一覽二八頁)を出版した。愛知県史は、愛知県が通史編、資料編、別編合わせて六十巻の刊行を計画、一九九四年度から編さん委員会が発足

して調査、執筆にあたり、今回が第三回の配本。「資料編8 中世1」には、鎌倉時代から南北朝時代までの尾張、三河の荘園、寺社

載されている。村岡助教授らが全国に散在している古文書、古記録、著作物、経営聖教類、金石文などを調査、尾張、三河関係の

資料を収集した。村岡助教授は、東寺、伊勢神宮領関係、南北朝期の合戦資料などを担当した。

一九九九年三月刊行の「資料編6 古代1」(第二回配本)では、教養部の神野清一教授が専門委員として編さんに携わった。

同出版を弾として「Reinventing the Old Japan (新世紀日本の構造改革) (写真)」を同大出版局より刊行した。

社会科学研究所のオースト

リア・カナダ研究部会員八人とオーストラリア側五人の計十三人の教員が執筆。法制度改革、国際化、情報化、多文化主義、地学分権、環境・医療・人権問題などそれぞれの専門分野を論じ、二十一世紀の早い段階に実行が待たれる日本社会の構造改革について提言している。

石堂功卓法学部教授とセントラル・クィーンズランド大学のD・マイヤーズ教授が共同編集者を務めている。